

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8258
担当部課名	都市部	駐車場対策	課	自転車対策
事務事業名	自転車対策基本計画策定事業		事業コード	32420

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第4節	自動車・自転車駐車対策の推進	12
施策名	第2施策	自転車駐車対策の推進	年度

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
現在の自転車駐車場の整備状況や、放置自転車の発生状況を踏まえ、自転車駐車場整備における基本的な考え方・目標を明確化し、効率的な自転車対策の推進を図ることを目的に、「自転車対策基本計画」を策定する。		市民	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅別アンケート調査 ・ 民間施設の自転車駐車場調査 ・ モデル駅地域対策計画検討 「自転車対策基本計画」の策定。		自転車駐車場整備基本計画の策定	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	12年度～13年度

4 評価指標

指標名	進捗率		
指標式	進捗率%		
指標設定の意図	基本計画の進捗状況を表す		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標		50	a	100	b	
指標			c		d	
指標			e		f	
事業費	決算(予算)額	2,153	4,362	4,910		
	人員・時間数	1	1	1		
	人件費	8,420	8,420	8,420		
	その他経費					
	合計	0	10,573	12,782	13,330	0
特定財源		0	0	0		

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	理由 :	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$	理由 : 当初の計画どおり、策定委員会を開催し、基本計画を策定した。	
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	自転車利用の増大に対する自転車駐車場の整備と、環境にやさしい自転車の利用促進を図るために、その骨子となる基本計画の策定が必要である。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	作成にあたってコンサルタント業者に委託し経費の節減を行った。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	相模原市の自転車対策に対する基本計画のため、代替の可能性はない。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	策定委員には自治会、商工会、市民等が含まれており、利害関係者の要望は反映されている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	市の自転車対策の基本計画であり、有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 平成22年度までに市が実施する計画は網羅されている。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> これ以上のコスト削減は困難。

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	自転車の乗入れ需要や自転車駐車場の必要台数の分析、駅別のアンケート、民間自転車駐車場調査など、十分な事前調査、検討を行った上で基本計画を策定した。 また、放置自転車の重点地域には自転車対策連絡協議会を立ち上げ市民との意見交換を行える場を設定し、今後も引き続き市民の声を自転車対策に反映させるように配慮している。
<input type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input checked="" type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--